



早大の大隈講堂と銅像(初日)
早大演劇博物館(左上)

ツアー2日目の様子

この日は気温 36 度超の猛暑日。訪問先の一つである一橋大学では潮陵OBで総長でもある山内進先生が面会していただきました。圧迫されるような雰囲気の中、大先輩からかけていただいた暖かい



励ましの言葉に一同感激しました。(写真左中) 山内総長の高校時代の思い出話を聞かせていただき、潮陵の伝統のすごさを体感しました。また 108 期OBの中村君の案内で大学図書館の中に入り、思いのまま書籍を手にと



り、静寂とアカデミズムの空間で 2 時間ほど過ごせたことは、生徒にとって貴重な経験でした。
一橋大兼松講堂前(写真右上)
一橋大授業棟内の階段にはサークルの活動紹介のピラが所狭しと貼られていました。(写真右下)



日次	月日 (曜)	行程(グループ行動)	宿泊地	食事		
				朝	昼	夕
2	8/5 (火)	8:00 ホテル……………新宿駅 中央線 8:15/8:45 国立駅 9:20 一橋大学 9:30 /14:30 国立駅 8:20 に西口集合 (生徒 2 名、OB2 名と待ち合わせ) 国立の学生街散歩、OB案内 本館(学長面談)→兼松講堂前(記念写真)→附属図書館内部見学(1階図書コーナー→2階書庫[本を取って自由閲覧]→雑誌棟)→第2講義棟(教室・ゼミ室内部見学→学生ラウンジでOBとの座談会)→西プラザ内食堂で昼食→生協(書籍閲覧、お土産)→正門→東プラザ(買い物)→東1号館→東2号館→正門(記念写真) OB 一橋大学→中村くん(法学、108 期ミド) 校内自由見学(OB 対応なし) 早稲田大学→越前くん(社会科学部1年、108 期ミド) 10:00 /13:30 新宿駅 東京外大 14:00 /14:30 ICU大学 国分寺 OB 東京外大 勝浦さん(英文科3年、104 期7才) 生徒 3 名 初山さん(スペイン語科4年、104 期) 生徒 2 名 初山さん友人(外大4年) 生徒 3 名に対して、OB2 名プラスその友人 1 名の計 3 名で施設案内、周辺の学生街で昼食(OBとの座談会)の流れでキャンパスツアー実施 東工大学 14:30 ・生徒 1 名に対して、外部以来の東工大在校生 1 名による施設案内、学食での昼食(東工大生徒との座談会)の流れでキャンパスツアーを実施。 ※東工大出身のOBが見当たらず、河合塾に協力依頼の上、本年度東工大合格者のなかから札幌東高出身の生徒を紹介してもらった。河合塾が本ツアーの趣旨に賛同してくれて実現したが、紹介してもらった生徒は、電話対応から推測するに、大変社交的で信頼できる人物であり、初対面の者同士のツアーを想定して人選してくれたと感じた。ツアー後に本校生徒に感想を聞くと、とても親切に対応してもらった様子で、満足した表情であった。 OB なし 案内 塚澤くん (1年、札幌東出身) 品川駅 16:30 /17:30 JAL525 便 19:05 /19:35 20:40 羽田空港 → 新千歳空港 → 南小樽駅 → 解散 16:30 に現地集合 ※帰りの集合場所は行きに日通前を指定済み(1階到着出口前) ・生徒 1 名が南ウイングの日通前で間違っていた。1階に 2 カ所日通がある。北ウイング(北海道発出口)と確認する必要がある。	東	各	訪	
		京	先	大	小	樽

●記入例 / 航空機 → JR 地下鉄・私鉄 - - - - バス 徒歩 ……

感想・その他

OBの熱意を感じた2日間だった。たとえば早稲田の大教室で、OBが東京の大学に通う意義について、熱っぽく語ってくれた。話を聞いた場所の雰囲気もあって、生徒達の心に刺さったと思う。また、OBとの懇談会では、OBの方から難関大ツアーに対する質問(この企画はどういう経緯で始まったのかなど)を受け、ぜひ次年度以降も続けて欲しいと激励された。意欲のある生徒は、道外での学生生活を体験して将来に羽ばたいて欲しいとのOBの思いを感じた。さらに、OBの面倒見の良さは、ここまでしてくれるのかと思うほど、手厚かった。ツアー参加者は、OBの熱意、考えなどに触れることが出来、さらに一流大学での交流という場所の力もあって、大きく感化を受けたと思う。特筆すべきは、一橋大学で学長(本校OBの山内進氏)と面談したことだ。あたたかい言葉をかけていただき、潮陵生としての誇りと将来への希望を強めたはずだ。
運営面では、OBとのやりとりが面倒だった。就職活動などでなかなかつながらず、待ち合わせ時間の変更などがあると、9人へ連絡するのは骨が折れた。卒業期ごとに連絡体制を取ったが、104期は参加人数が多いこともあって(予定では5人)、全員と私が連絡を取っておらず、当日の不参加者を出したことは反省点である。また、座談会場所の設定に苦労した。ホテルの部屋を借りることも考えたが、堅苦しい雰囲気を避けたいのと、夕食時間も必要ことから、ファミリーレストランと決めた。OBに予約を頼んだが、新宿ファミレスは予約制がなく、2日前にイタリアレストランに変更した。108期のOBが新宿で奔走してくれたからこそ、場所が確保できた。
キャンパスツアーで気づいた点について。東大・一橋大では50人規模での高校生の訪問を見かけた。本州の高校の意欲を見た気がする。東大が教室管理の面で一番厳しかった。OBが案内してくれたおかげで様々な施設を見ることが出来たが、授業教室は鍵がかかっており、入ることができなかった。事前に教室の開放を申請すれば良かったと思う。図書館については、当日申請でも中に入ることができる。
オープンキャンパス以上の付加価値があるのかも心配した点だ。生徒の一部は本校ツアーとは別日程で、オープンキャンパスに行く計画を立てていた生徒もおり、学校で行く利点を説明して、参加してもらった。同じ志をもつ生徒が一同となって宿泊をともにし、潮陵のOBの案内を受けるなかで、オープンキャンパスに個人参加するのでは得られない刺激と潮陵生としての誇りを感じることができたと信じている。